

# 景観

## を考えよう！

### 第5回（最終回）

### みんなで作ろう！ 玉名市の景観

#### ■景観はみんなで作るもの

玉名市には、これまで見てきたように、玉名市にしかない景観がたくさんあります。それら一つ一つが集まってできた玉名市の景観は、玉名市で暮らすみんなのものと言えます。

そしてそれは、今できあがったものではなく、昔々から先人たちが積み重ねてきた営みがつくりあげたものなのです。

「景観」はみんなのものであると同時に、自分のものでもあります。皆さんの「営み」が、これからの玉名市の景観をつくっていくのです。

#### 一つ一つの家やお店はだれかのもの



#### それらが集まると「まちなみ」になる



「まちなみ」を見ることで、その町を訪れた人が「そこがどんなまちか」知ることができます。

また、「まちなみ」を整えることで、そこに住んでいる人々が「自分たちのまちだ」という愛着と誇りを持つことができます。

#### ■みんなで考える玉名市の景観まちづくり

玉名市にはすでに、長い時間をかけてつくられた「玉名市らしい景観」があります。それらを継承し、守り、未来へ発展させていくことが必要です。

そのためには行政、企業、地域団体、市民など、それぞれの立場で役割を担っていく必要があります。

みんなが「玉名市の景観」をつくっていく「当事者」です。

そして、その道しるべとなるのが「景観計画」です。



#### ■まずは身近な「景観づくり」から

自分の地域や家がどんなふうに見られているのか…それを意識することが「景観づくり」の第一歩です。

地域づくり、店づくり、家づくり…まずは身近な「景観」から意識してみませんか？

